

【授業の概要】

音楽表現Ⅰで体験した内容を基に、さらに発展した表現活動を体験し、音楽表現を研究し、指導の留意点を学ぶ。

【授業要旨】

回数	題目	授 業 内 容
第1回	手あそび うたあそび	幼稚園基本実習に向けて、グループで手あそび・うたあそびの表現を発表する。
第2回	動きの創作 楽曲を表現する	童謡曲や、ピアノ曲などの小品を鑑賞し、情景を想像しながら、手具（ボール、スカーフ等）を用いてグループで表現する。
第3回	様々な表現 1.自然を表現する 2.詩を表現する 3.絵本を表現する① 4.絵本を表現する②	季節感あふれる自然の素材をテーマにグループで表現する。
第4回		声の出し方、間の取り方などを考えながら、詩の情景を動きを伴って表現する。
第5回		絵本を鑑賞し、登場人物になりきって、物語を追いながら動きや音を使って表現する。
第6回		仕上げを行い、発表する。
第7回	音のスケッチ 図形譜①	自然の音や声や楽器の音色を紙面上に描いてみる。 描かれた図形を声や楽器で表現する。
第8回	図形譜②	
第9回	音の創作 1 ピアノの即興 絵本を表現する 2. 楽器（打楽器）	情景を想像しながら、ピアノの持つ表現法の可能性を研究する。
第10回		楽器の一番良い音のするところを探し、音の出し方を変えてみる。話し言葉のリズムを楽器に移してアンサンブルを行う。
第11回	幼児向け物語創作と発表	グループでショートストーリーを創作し、歌（替え歌）や効果音、動きやダンスで表現する
第12回		創作作品を発表、鑑賞、感想
第13回	音楽あそび 手あそび うたあそび 集団あそび	各自が指導者の立場となり発表し、子どもの指導の留意点を学ぶ。
第14回		同上
第15回	まとめ	本教科の総まとめと理解度の確認

【評価の方法】 平常の取り組み及び態度、提出物、授業内発表・定期試験、を総合的に評価する。

【テキスト】 うたとあそび（鹿児島市私立幼稚園協会）

幼児のための音楽教育（教育芸術社）

一人一人を大切にする「ユニバーサルデザインの音楽表現」（萌文書林）

新たなしいこどものあそびうた(同文書院)